



招くビジネスチャンス。

商談会 展示会 目指せ! 地方創生! 第14回 しんきんビジネスマッチング **ビジネスフェア2019** 交流会 相談会

2019年10月16日(木) ポートメッセなごや 第3展示館
AM 10:00 ~ PM 5:00 入場無料 (名古屋市国際展示場)

デザイン性の高い商品づくりがビジネスをリードする

デザインに関するご相談は、裏面の「デザイン協会相談会参加申込書」に必要事項をご記入の上、電子メールでお申込みください。

第14回ビジネスフェア2019
デザイン相談会の開催のご案内
申込期日 / 令和元年8月9日(金)

【相談の一例】

- 新商品を創出・開発したい / 現状の商品の改良(形や色彩を変え、ユーザーに受け入れやすくしたい)
- 広告、カタログ他の販促資料を改良したい / Web、SNS、映像を活用し、自社および商品をPRしたい
- 自社の商品の形・色彩の評価コンサルティングを受けたい / その他

【申込要領】

①申込資格等

申込みは、出展者及びガイドブック掲載者に限定させていただきます。また、ご相談は、1社につき1製品・商品とさせていただきます。

なお、申込者が多数となった場合、相談を希望される専門分野のデザイナーの都合が悪い場合は、相談に応じかねることがございますので、あらかじめご了承ください。

②申込期日

令和元年8月9日(金) 必着

③申込先

ビジネスフェア2018実行委員会
Eメール: b-fair@shinkin-tokai.co.jp

④相談会の開催方法

ご相談は、フェア当日に相談コーナーを設け、各デザイナーが対応いたします。

⑤相談デザイナー(プランナー・プロデューサー)の専門分野

Web/映像/プロダクト/インダストリアル/クラフト/工芸/ジュエリー/ファッション/コピー/グラフィック/広告/印刷/インテリア/照明/ディスプレイ/建築/商空間/サインなど

【ご参考】

デザイナーとは商品や空間づくりにおいて、人々の生活を重視し、その快適さ、使いやすさ、さらに販売促進における、ビジュアルプランを具体化する能力を持ちます。特に製品・商品の創造、新たな価値を高めるため開発プロジェクトに参画し、デザイン発想をスケッチ・モデル化表現による説得力の高いプロセスで、その実現に協力します。

【CCDO・中部デザイン団体協議会とは】

CCDOは、中部地区の11デザイン関係団体により構成され、各分野のデザイナーが参加しています。また、この地域の産業振興に貢献するとともにそのデザインポテンシャルの向上にも寄与しています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.ccdo.info>

E-mail: info@ccdo.info



- 公益社団法人 日本インダストリアルデザイナー協会(JIDA)
- 公益社団法人 日本インテリアデザイナー協会(JID)
- 一般社団法人 日本商環境デザイン協会(JCD)
- 中部デザイン協会(CDA)
- 中部クリエイターズクラブ(CCC)
- 公益社団法人 愛知建築士会(ASA)
- 公益社団法人 日本サインデザイン協会(SDA)
- 一般社団法人 日本空間デザイン協会(DSA)
- 中部インテリアプランナー協会(CIP)
- 公益社団法人 日本グラフィックデザイナー協会・愛知(JAGDA)
- 一般社団法人 中部広告制作協会(CAC)

(加盟年度順 2019年4月1日現在)

提出期限 8月30日(金)

第14回ビジネスフェア2019 デザイン相談会参加申込書

当社は、デザイン相談会の申込要領を了承し申込みます。

申込者(企業名)			
担当者 (役職)		フリガナ	電話番号
		(氏名)	
URL		E-mail	

※出展ゾーンに■印をお付けください。								
出展ゾーン	<input type="checkbox"/>	IT・ フィンテック	<input type="checkbox"/>	食・物販	<input type="checkbox"/>	観光・ 地域振興	<input type="checkbox"/>	医療健康・ 介護福祉
	<input type="checkbox"/>	機能・性能 の高度化	<input type="checkbox"/>	コスト削減 ・効率化	<input type="checkbox"/>	エネルギー ・環境	<input type="checkbox"/>	信頼性・ 安全性
	<input type="checkbox"/>	業務支援・ デザイン性	<input type="checkbox"/>	産官学連携・ 企業支援その他				

相談したい製品・商品	
製品・商品名	
出展ゾーン (記載していただきたいこと) ①製品を開発した背景 ②製品の特徴 ③現在の状態 (市場・ユーザーの評価) ④今後どうしたいか。目指して いるところ ⑤既にやってきたこと。うまく いなかった理由 ※情報は小出しにせず、すべてを 伝えることが相談の秘訣です!	

○本製品・商品に関するホームページでの説明(PR)がありましたら、そのURLをご記入ください。

--

○本製品・商品のパンフレットがありましたら、電子メール或いは郵送でお送りください。